

2010年5月 第69号  
〈基準日 2010年4月30日〉  
ありがとうファンド 月次レポート  
Arigato Fund Monthly Report



皆さま、いかがお過ごしでしょうか？ 写真は弊社のすぐ近く、上野公園の桜並木です。あっという間に新緑の季節となりましたね。(5/8撮影)

4月に入っても一桁台の気温が数日続き、公園の桜もいつもより長く楽しむことができました。夏が来るのはいつになることやら…。これは杞憂に終わり、GW中は30度を超える猛暑。いよいよ夏到来です。あれ？ 春はいつの間に終わったのでしょうか？

5/15は広島で「新興国とありがとうファンド」を開催します。  
また5/29東京開催のセミナーは定員まであと僅かです。

今月の月次レポートの内容は以下のとおりです。最後までお楽しみ下さい。

～CONTENTS～

- P1 今月のダイジェスト
- P2 運用状況のご報告等
- P3 組み入れファンド運用状況
- P4 村山's Eye『ありがとうファンドは投機は行いません』
- P5 取引報告書の変更について
- P6 ありがとう投信からのお知らせ
- P7 ありがとう便り【異常気象】
- P8 セミナーのご案内

ありがとう投信

Arigato Asset Management Inc.

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 (社)投資信託協会会員

# ありがとうファンド

追加型投信/内外/株式/ファンド・オブ・ファンズ

第 69 号  
基準日  
2010 年  
4 月 30 日

1000 円からの資産運用  
ありがとう投信  
Arigato Asset Management Inc.

## 今月のダイジェスト

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 304 号  
(社)投資信託協会会員

### <運用成績等>

- ・ ありがとうファンドは+0.5%。[10/04/01~10/05/06]
- ・ 同時期の TOPIX(日本)は+0.8%、MSCI・WI(先進国)は+0.0%、MSCI・EM(新興国)は+1.2%、ドル円は 0.4%の円安。[10/03/31~10/04/30]
- \* MSCI :モルガン・スタンレー・キャピタル・インターナショナル。世界で広く使われている株価指数を算出している会社。騰落率はドルベースの net 指数で計算。

### <運用状況>

- ・ 4 月は、ファンドの売買は全て見送り。
- ・ 市場は好悪材料の綱引きでもみ合い、保有ファンドも総じて足踏み。

### <今後の方針>

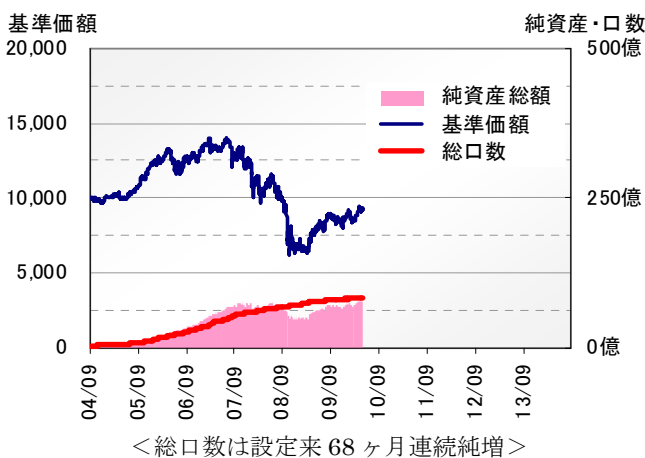
- ・ 厚めのキャッシュポジションによるリスク軽減方針を継続。
- ・ 引き続き海外株ファンドを中心に、少しずつ買増していく。



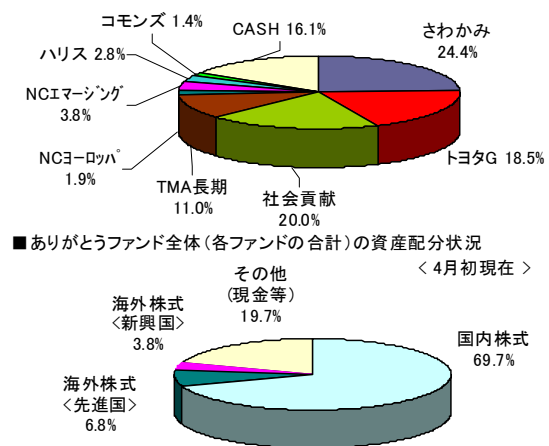
CIO(最高投資責任者)  
岡 大

基準価額	純資産総額	受益権総口数	口座数	積立割合
9,163円	76億05百万円	83億00百万口	5,630	46.6%

### ■基準価額・純資産総額の推移



### ■組入れファンドの比率 <4月末現在>



1ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来	年率複利(※)
▲0.8%	+8.8%	+21.7%	▲30.9%	▲8.4%	-1.53%

※「年率複利」とは、設定から現在まで運用を行った結果を、複利で換算した場合に何%でまわっていたかで表したものです。過去の実績値であって将来の成績を保証するものではなく、また個々のお客様ごとの購入時期によって運用結果は異なります。

## 『運用状況報告』ホームページ動画公開中!

ホームページ上に、『ありがとうファンド』の前四半期(1~3 月期)の運用状況報告の動画を公開しております。弊社代表取締役である岡がありがとうファンドの運用状況をわかりやすく報告致しますので是非ご覧頂ければと思います。今後も四半期毎に運用状況報告を動画で行っていく予定ですので、今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

カスタマーサービス部

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は必ず目論見書の内容をご確認の上ご自身の判断でお申込ください。

## 【運用状況のご報告等】

4 月の株式市場は、企業業績の予想以上の好転などからくる景気回復への期待感の強まりと、ギリシャ問題等からくる二番底懸念とが交錯し、もみ合いとなりました。こうした中、皆様のありがとうファンドは、先月の月次レポートでご案内しましたとおり買い増しについては慎重な姿勢で臨み、結局、この 1 ヶ月間はファンドの売買を全て見送りました。このため、4 月末のキャッシュポジション(現金比率)は約 16%で先月並みとなっています。

今後も、長期的な運用方針としては海外株式を中心に買い増しを進めていくつもりで、これは今のところ変更ありません。ただし、当面は引き続き慎重な投資態度を継続します。もちろん、想定以上の急騰があれば一部売却を検討することにもなりますし、逆に、さしたる理由もなく相場が急落するようなどころがあればそこは積極的な買い増しを検討します。こうした考え方についても変更なしです。

さて、このように 4 月は比較的穏やかだったとも言えるわけですが、5 月に入って、日本ではゴールデンウィークの連休中に、世界のマーケットは動きを見せました。『4 月末時点』の話からはちょっと外れてしましますが、心配しているお客様もいらっしゃると思いますのでここでコメントさせていただきます。

まず、連休中に何があったのか?を確認しておきましょう。起こったことは世界的な株安でした。これは、ギリシャ国内のデモ激化などからくるギリシャ問題への懸念に、中国人民銀行による預金準備率の引き上げなど複数の要因が絡み、投資家が急速にリスク回避姿勢を強めたことから起きたものです。昨年春以来ずっと大勢上昇相場が続いていたことによる元々の高所恐怖感もあり、[売り⇒値下がり⇒恐怖⇒売り]という負の循環が、高性能のシステム売買も手伝って一気に加速、6 日の米株市場では過去最大の下落幅を記録するに至りました。同じ理由で、為替市場も債券市場もかなり荒れました。

「問題の所在が民間から政府に移っただけで根本的には未だ何も解決していない」という私たちの見方はこれまでに何度か申し上げてきた通りで、今回のギリシャをはじめとする国家の信用力に関する騒ぎは、これが改めて確認されたということではないでしょうか。また、今回の一連の動きの中では、リスクを回避した資金の多くが円を買い戻しましたが、これもリーマンショック以降、私たちが折に触れて「世界の中で日本は相対的には良い位置にいる」と申し上げてきたことが形を変えて表面化したとも見えます。

しかし、そうは言っても、ありがとうファンドもそれなりには波をかぶってしまいました。ご心配をおかけしまして本当に申し訳ありません。今回の波はかなり大きかったので、今後もある程度の余波が続く可能性はまだ十分にあります。ですから、私たちは『あわてず慎重に買い進める』方針をキープすることで、荒れる波に完全には飲まれないことを当面は考えていきます。

ただ一方で、この騒ぎにかき消されてしまいましたが、リーマンショック後に世界各国が協調してとった財政出動による景気刺激策と超金融緩和策とはしっかりと効いていることが、ミクロの企業業績やマクロの景気動向で『思っていたよりも良い』数値が次々と発表されることにより確認されてきています。特に、先進国では日本と米国で顕著ですね。

そして、今回の激震のおかげで、間違いなく各国ともこれらの政策を長期的に持続せざるを得なくなりました。災い転じて・・・、これは株価の長期上昇に向けて最高のサポートになるかも知れません。

岡 大 CIO(最高投資責任者)

# ありがとうファンド

追加型投信/内外/資産複合/ファンド・オブ・ファンズ

第 69 号  
基準日  
2010 年  
4 月 30 日

1000 円からの資産運用

ありがとう投信

Arigato Asset Management Inc

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 304 号  
(社)投資信託協会会員

## ◇組み入れファンドの運用状況

さわかみファンド

騰落率	1ヶ月	6ヶ月	1年	組入来
	+1.2%	+13.0%	+30.4%	+9.0%

トヨタグループ株式ファンドF  
(適格機関投資家専用私募)

騰落率	1ヶ月	6ヶ月	1年	組入来
	-0.4%	+4.9%	+8.3%	+4.1%

社会貢献ファンド  
(適格機関投資家専用)

騰落率	1ヶ月	6ヶ月	1年	組入来
	+1.0%	+13.8%	+31.3%	-1.9%

TMA長期投資ファンド  
(適格機関投資家限定)

騰落率	1ヶ月	6ヶ月	1年	組入来
	-0.3%	+10.3%	+29.1%	-15.0%

ニッポンコムジェスト・  
ヨーロッパ・ファンドSA  
(適格機関投資家限定)

騰落率	1ヶ月	6ヶ月	1年	組入来
	+1.1%	+4.9%	+24.7%	-17.6%

ニッポンコムジェスト・  
エマージングマーケット・ファンドSA  
(適格機関投資家限定)

騰落率	1ヶ月	6ヶ月	1年	組入来
	+2.3%	+11.6%	+41.1%	+0.4%

ALAMCOハリス  
グローバルバリュー株ファンド2007  
(適格機関投資家専用)

騰落率	1ヶ月	6ヶ月	1年	組入来
	+4.2%	+14.4%	+49.6%	+1.6%

コモンズ30ファンド  
(適格機関投資家用)

騰落率	1ヶ月	6ヶ月	1年	組入来
	-1.1%	+9.8%	-	+8.2%

株式組入上位5銘柄

	銘柄	コード	業種	組入比率
1	商船三井	9104	海運業	4.22%
2	リコー	7752	電気機器	3.80%
3	セブン&アイ・ホールディングス	3382	小売業	3.36%
4	パナソニック	6752	電気機器	3.23%
5	全日本空輸	9202	空運業	3.11%

※ 上記比率は、純資産総額に対する比率です。

マザーファンド株式組入上位5銘柄

	銘柄	コード	業種	保有比率
1	トヨタ自動車	7203	輸送用機器	49.17%
2	デンソー	6902	輸送用機器	17.20%
3	豊田自動織機	6201	輸送用機器	6.31%
4	アイシン精機	7259	輸送用機器	5.95%
5	豊田通商	8015	卸売業	3.53%

※ 個別銘柄の保有比率は、現物株式の組み入れ=100%とした各銘柄の比率です。

マザーファンド株式組入上位5銘柄

	銘柄	コード	業種	構成比率
1	堀場製作所	6856	電気機器	4.0%
2	リコー	7752	電気機器	3.1%
3	キヤノン	7751	電気機器	3.1%
4	トクヤマ	4043	化学	3.0%
5	マキタ	6586	機械	3.0%

※ 構成比は、現物株式ポートフォリオに占める比率です。

マザーファンド株式組入上位5銘柄

	銘柄	国	業種	比率
1	キーエンス	日本	産業用エレクトロニクス	3.5%
2	BARRICK GOLD CORP	カナダ	素材	3.5%
3	BERKSHIRE HATHAWAY INC-CL A	アメリカ	保険	3.4%
4	信越化学工業	日本	基礎素材	3.2%
5	テルモ	日本	医薬品・ヘルスケア	3.0%

※ 比率は、マザーファンドにおける純資産総額に占める割合です。

マザーファンド株式組入上位5銘柄

	銘柄	国	MSCI業種分類	比率
1	DANONE	フランス	生活必需品	7.0%
2	CAPITA GROUP PLC	イギリス	資本財・サービス	6.6%
3	SYNTHESE INC	スイス	ヘルスケア	6.1%
4	ESSILOR INTL	フランス	ヘルスケア	5.5%
5	RECKITT BENCKISER	イギリス	生活必需品	5.2%

※ 比率は、マザーファンドにおける純資産総額に占める割合です。

マザーファンド株式組入上位5銘柄

	銘柄	国	MSCI業種分類	比率
1	MTN GROUP LTD	南アフリカ	電気通信サービス	4.7%
2	JBS SA	ブラジル	生活必需品	4.4%
3	TAIWAN SEMICONDUCTOR-ADR	台湾	情報技術	4.0%
4	GOLD FIELDS LTD	南アフリカ	素材	3.5%
5	CHINA MOBILE LTD	中国	電気通信サービス	3.5%

※ 比率は、マザーファンドにおける純資産総額に占める割合です。

マザーファンド株式組入上位5銘柄

(組入れ銘柄は2010/3/31現在)

	銘柄	国	業種	構成比率
1	INTEL CORP	アメリカ	半導体・半導体製造装置	6.3%
2	CARNIVAL CORP	アメリカ	消費者サービス	3.8%
3	JULIUS BAER GROUP LTD	スイス	各種金融	3.8%
4	BANK OF NEW YORK MELLON CORP	アメリカ	各種金融	3.7%
5	ALLIANZ SE	ドイツ	保険	3.6%

※ 構成比は、現物株式ポートフォリオに占める比率です。

組入れ銘柄の一部をご紹介します

ワークスアプリケーションズ 4329
日本のIT投資効率を高める 大企業向け人事・給与システムは国内シェア60%です。IT企業における、競争の源泉は人材との考えのもと、採用・育成活動に注力しています。学生における認知度は絶大です。

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は必ず目論見書の内容をご確認の上ご自身の判断でお申込ください。



### 村山's Eye

#### 『ありがとうファンドは投機は行いません』

※このページの内容はあくまでも村山甲三郎の個人的な意見であり弊社の会社としての考えと異なっている場合がありますので予めご了承下さい。

先日あるテレビ番組を見ていたら、出ていた人がこんなことを言っていました。英語にスペキュレーションという言葉がありますが、これはもともとラテン語の観察するという言葉が語源である。辞書で調べると、Speculationは「投機」という意味と、「熟考」「推測」が出ていて、もともとは「見る」というのが原義とありました。自分流に勝手に解釈すれば世の中のことをじっと観察し、考えを巡らせると、将来こんなことが起こるのではないか？という考えが浮かんで、それが投機につながるということではないでしょうか？

何か特別な現象が起こるのを見ると将来の姿が想像されて投機したくなる、というのは市場の一般的な現象です。

今ヨーロッパではギリシャの財政赤字問題が脚光を浴びています。政府の支出削減に反対するギリシャの人々のストが報道されています。亡くなった方もいるということですから深刻です。こうした現象を目のあたりにした市場の反応も予想通りのユーロ下落、株式の下落… きっとヨーロッパの景気も悪くなるだろう、だから…

さて、ここから先はある調査会社のリサーチの受け売りです。そのレポートによると過去 30 年間にヨーロッパの政府が財政赤字を 10%以上削減したケースが 7 回(7 カ国)あったそうです。平均すると 13%の削減です。今回ギリシャが求められている財政赤字の削減規模は 10%です。政府の赤字削減の結果それぞれの国の景気はどうなったのでしょうか？

大幅な落ち込み？深刻な不況？

答えは正反対です。赤字削減の前と後の 5 年間の平均経済成長率は後の方が平均で 1.2%上昇しています。中には 4.7%も余計に伸びたケースもあります。その間政府の支出は平均 10%近く減っています。

財政赤字問題と言えば日本もその規模ではどの国にも負けません。そしてご存知のように日本経済の元気のなさも世界的に有名です。

景気が良くないので政府が借金をしてお金をばらまかないと景気が回復しない…と言われ続けて積み上げた巨額の借金です。これを削減するなんて言い出したら日本の景気は更に落ち込んでしまう、とにかく借金をして国民にお金を配って使ってもらおう…というのがこれまでの日本のやり方でした。

そこには緊張感はありません。成長を取り戻すための工夫も意欲も感じられません。とにかく今は楽をしたいという先送りの精神しかありません。しかし少し目を世界に広めてみれば、先ほど申し上げたヨーロッパの諸国の例も存在するのです。政府の支出を減らしたら結果は景気が良くなった。もちろん将来の事は誰も正確には予測できません。

しかしもし日本が財政赤字の削減に本気に取り組み出したとしたら、それだけでもすごい変化です。間違いなく世界中から注目されるでしょう。本当か？と観察され、それで日本の将来がどう変わるのか？と推測されるでしょう。おそらく投機をする人も出てきます。

タイトルにもありますように、ありがとうファンドは投機は行いませんが…

エグゼクティブアドバイザー 村山 甲三郎

# ありがとうファンド

追加型投信 / 内外 / 資産複合 / ファンド・オブ・ファンズ

第 69 号  
基準日  
2010 年  
4 月 30 日

1000 円からの資産運用  
ありがとう投信  
Arigato Asset Management Inc

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 304 号  
(社)投資信託協会会員

## 取引報告書の変更について

ありがとうファンドの買付時、換金時に送付している取引報告書の表示内容が 4 月 27 日作成分より一部変更になりましたのでお知らせ致します。

変更箇所は下図の通りで、お知らせ欄に「投資元本」、「評価金額」、「買付受渡金額累計」、「換金受渡金額累計」を表示するように致しました。これによりお客様の投資した元本と現在の評価額、累計の買付金額・換金金額がわかるようになりました。

**取引報告書**

銘柄名

■ お取引の明細

■ 受渡金額の明細

■ お取引後の残高

■ 譲渡損益の明細

■ 源泉徴収(還付)額の明細

■ お知らせ

①投資元本 : ¥3,000,000

②評価金額 : ¥3,500,000

③買付受渡金額累計 : ¥3,000,000

④換金受渡金額累計 : ¥0

変更箇所

**ありがとう投信株式会社**

それぞれの項目内容については以下をご覧ください。

①投資元本	投資されている元本金額です。
②評価金額	約定日時点の価額で、今回のお取引後のお客さまの残高を評価したものです。(算出式は以下の通り) 今回の取引後残高 × 約定価額 ÷ 10,000(単位口) = 評価金額(1円未満切り捨て)
③買付受渡金額累計	口座開設以来、買付された金額の累計です。(特定口座と一般口座の両方の値を合計したもの)
④換金受渡金額累計	口座開設以来、換金された金額の累計です。(特定口座と一般口座の両方の値を合計したもの)

※①・②について

特定口座と一般口座の両方に「ありがとうファンド」を保有されているお客様の場合、今回取引のあった口座分のみ表示しております。

※③・④について

受渡金額累計には、相続等の移管、特定口座源泉徴収・還付税額は加味していません。

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は必ず目論見書の内容をご確認の上ご自身の判断でお申込ください。

# ありがとうファンド

追加型投信 / 内外 / 資産複合 / ファンド・オブ・ファンズ

第 69 号  
基準日  
2010 年  
4 月 30 日

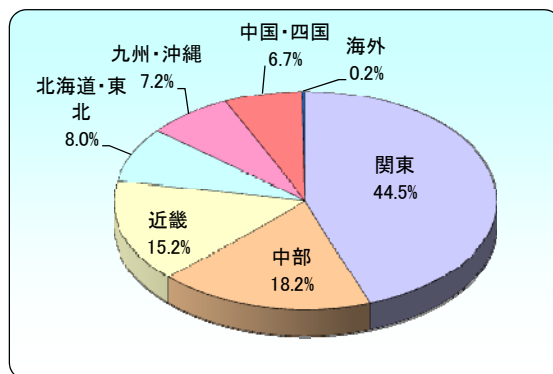
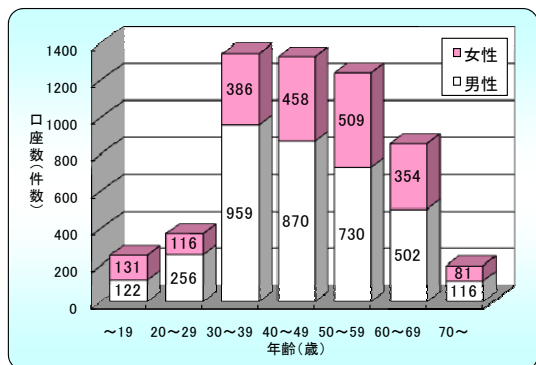
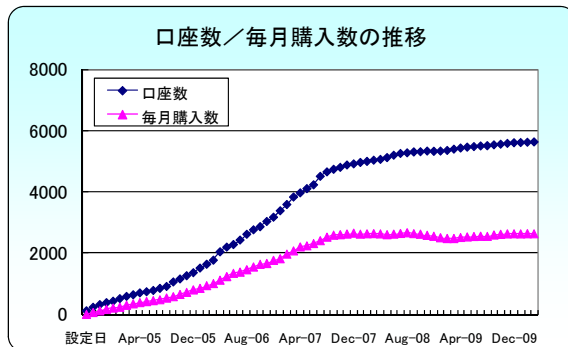
1000 円からの資産運用  
ありがとう投信  
Arigato Asset Management Inc.

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 304 号  
(社)投資信託協会会員

## ◇ありがとう投信からのお知らせ

### ■ 口座数の推移と年齢・地域分布

顧客数	前月比
5,630名	+7名
個人比率	毎月購入比率
99.3%	46.6%



### ■ 毎月購入サービスのスケジュール

今後の毎月購入サービスになります。各締切日に間に合わない場合、翌月の取り扱いとなりますので予めご了承下さいますようお願い申し上げます。

	新規申込・口座変更	金額変更・中止	引落日	ファンド購入日(約定日)
平成22年6月分	受付終了	5月26日(水)	6月7日(月)	6月17日(木)
平成22年7月分	6月3日(木)	6月24日(木)	7月6日(火)	7月16日(金)

### ■ 今月のピックアップ

#### 都道府県別の口座開設数ランキング!

今月は都道府県別の口座開設数を少しご紹介したいと思います。上から東京都(1,034)、神奈川県(528)、愛知県(391)、大阪府(373)、埼玉県(349)、千葉県(341)、北海道(249)、兵庫県(242)となっております。3大都市圏が上位を占める中、弊社会長の地元である北海道が健闘しています。また、海外にお住まいのお客様も12名いらっしゃいます。グローバル化の時代、海外に転勤されるお客様も珍しくないのかもしれませんが、今後ともよろしくお願い申し上げます。



携帯サイト

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は必ず目論見書の内容をご確認の上ご自身の判断でお申込ください。

# ありがとうファンド

追加型投信／内外／資産複合／ファンド・オブ・ファンズ

第 69 号  
基準日  
2010 年  
4 月 30 日

1000 円からの資産運用

ありがとう投信

Arigato Asset Management Inc



ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 304 号  
(社)投資信託協会会員

## ありがとう便り【異常気象】(HP4 月 19 日掲載分一部抜粋)

先週末の土曜日、東京では積雪が観測された。もう桜も散り始めている頃に雪が降るとというのは例年では考えられないことで、まるで冬に逆戻りしたかのようだ。

最近は本当に異常気象と思えることが多くて地球は大丈夫なのかと思うことが多い。アイスランドの火山噴火や中国の大地震なども異常気象と直接関係があるのかわからないが、自然災害が続いていることだけは確かだ。

せっかく株価も少し回復して景気も最悪期を脱したかなと思っていた矢先に自然災害の被害が広がって経済に悪影響を及ぼさなければ良いと願う次第である。

(S.H)

### ■ 『ありがとうファンド』の概要

商品分類	追加型投信／内外／資産複合／ファンド・オブ・ファンズ
信託期間	無期限
決算と収益分配	毎年 8 月 31 日(休業日の場合は翌営業日)
お申込単位	1,000 円以上 1 円単位
お申込価額	取得申込受付日の翌々営業日の基準価額
ご解約単位	1 円以上 1 円単位
ご解約価額	解約請求受付日の翌々営業日の基準価額
委託会社 (販売会社)	ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 304 号(社)投資信託協会会員
受託会社	NCT 信託銀行株式会社 登録金融機関 関東財務局長(登金)第 25 号(社)日本証券業協会会員

### ■ 『ありがとうファンド』にかかるリスク

**主なリスク** 「価格変動リスク」、「流動性リスク」、「ビジネスリスク」、「為替リスク」、「カントリーリスク」、「ファンド資産の流出によるリスク」  
当ファンドは、ファンドオブファンズであり、国内外の投資信託証券などの値動きのある証券に投資します。また、外貨建て投資信託証券に投資する場合には為替の変動もあります。なお、投資信託証券の組入証券の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、価額が下落し、損失を被ることがあります。したがって、ご投資家の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、**損失を被り、投資元本が割り込むことがあります。**ファンドに投資することに伴うリスクはお客様のご負担となりますし、ファンドへの投資による損益も全てお客様に帰属します。また元本及び利息の保証はなく、預金保険の対象でもありません。

### ■ 『ありがとうファンド』にかかる手数料等

お申込手数料	手数料はありません。
ご換金(ご解約)手数料	手数料はありません。
信託財産留保額	信託財産留保額はありません。
信託報酬	ファンド純資産総額に年 0.945%(税抜 0.9%)の率を乗じて得た額とします。 [実質的信託報酬 信託財産の純資産総額に対し年 1.6%±0.3%(概算)] ※当ファンドは他のファンドを投資対象としており、投資対象ファンドにおける所定の信託報酬を含めてお客様が実質的に負担する信託報酬を算出しております。
その他の費用等	当ファンドに組み入れるファンドを売買する際に発生する売買委託手数料およびこれにかかる消費税相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。 ※実費の額は、今後組み入れファンドの追加や変更があった場合、変動してくるものであるため事前に料率、上限額等を表示することができません。

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は必ず目論見書の内容をご確認の上ご自身の判断でお申込ください。